

## いしかわ総合スポーツセンターの平成24年度管理状況

施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
指定管理者	石川県体育協会グループ 代表者 (財)石川県体育協会 会長 谷本正憲
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツセンターホームページでイベント情報や館内案内等の情報提供を行うとともに、インターネット予約受付を有効活用して利用者の増加につなげている。</li> <li>・接客、電話応対等には不快感を与えないよう、年1回センター全職員による接遇研修を実施しているほか、月例のミーティングにおいて親切的な接遇の周知、確認を行っている。</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H21 夏から閉館時間を午後9時から10時に延長している。</li> <li>・競技特性に応じ安全に気持ちよく使用出来るよう、アリーナ利用面の効率的な配分に努めている。</li> <li>・館内に展示ブースを設けスポーツへの関心を高めている。</li> <li>・館内に写真、絵、観葉植物を設置するとともに、BGMにより明るい雰囲気づくりに努めている。</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定期間受講する各種スポーツ教室の開催 31スクール 参加者数 9,572人</li> <li>・1回単位で受講できるレッスンプログラムの開催 117レッスン 参加者数 36,872人</li> <li>・石川県体育協会が支援する「チーム石川アスリートクラブ」の体力測定からトレーニング室利用まで専門スタッフが、サポートしている。</li> <li>・ジュニア(中・高校生)の競技者、監督コーチ、保護者を対象としたトレーニングセミナーを開催。</li> <li>・トップアスリートや指導者の育成を図るため、大学・病院等と連携したスポーツ医科学事業(指導や相談会)を実施。</li> <li>・国立スポーツ科学センターに特別講師の派遣を依頼し、競技力向上のためのセミナー等を開催。</li> </ul> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページと携帯サイトを運営</li> <li>・パンフレットの作成 自主事業用15,000部、施設案内用10,000部</li> <li>・各種情報誌にイベント等の掲載依頼</li> <li>・新聞掲載依頼及びTV取材・放映によるPR</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援財団が主催するリサイクルフリーマーケットや</li> </ul>

	<p>地元町会の会合の会場として活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西部緑地公園内の各施設とイベント時の駐車場利用について連携</li> </ul>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可の件数（（２）②参照）</li> <li>・使用料の収入実績（（３）参照）</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清 掃</p> <p>日常清掃：常時日勤 2 人、朝 3 人、夜 2 人のパートが常駐し使用頻度の多い場所を中心に清掃 特にトイレは重点的に清掃</p> <p>定期清掃：2～3 人で空いている場所から随時実施 使用頻度の高い場所は汚れも目立つため、時間をかけて清掃</p> <p>ガラス清掃：1～2 人で空いている場所から随時実施、高所作業者使用時は 3～4 人で 3 日程の作業を実施 手垢等目立つ所は重点的に清掃</p> <p>構内清掃：1 日 1 回は点検見回りを実施 ペットボトル、空カン処理、落葉の清掃時は、来館者に迷惑がかからないよう配慮</p> <p>保守点検：点検結果は、すべて良好又は異常なかった。</p> <p>警 備：館内外の巡視 1 日 6 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の処置 出入り口の開錠、施錠確認 火気の点検、確認 館内各室の消灯確認 ほか</p> <p>監視業務 1 日 4 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の確認 多目的トイレの発報確認 ほか</p> <p>機械警備業務 警備会社のセキュリティセンターにおいて常時 3 名以上で 24 時間対応 事故等発生の情報受信時の状況分析、即応体制による不審者の発見や現場の事実確認 ほか</p> <p>小規模修繕：メインロビー照明改修、プール系統空調機修繕など。</p>

(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理マニュアルを策定するとともに、あらゆる場面を想定し（防犯、防火、不審者等）対応訓練を実施している。</li> </ul> <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、管理している。</li> <li>・職員を対象に個人情報保護研修を実施 など</li> </ul>
------------------	---

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H 2 3 年度	H 2 4 年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	515,320	554,999	107.7%	インターハイバスケット等増

②使用許可等の状況

許可件数	不許可件数	不許可理由
8,418 件	0 件	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
メインアリーナ	21,057 千円	9,785 千円	石川県体育施設条例第 13 条及び石川県体育施設管理規則第 18 条 石川県主催行事、障害者団体利用 県体協加盟団体利用
サブアリーナ	9,247 千円	3,139 千円	
マルチパーパスルーム	2,607 千円	1,029 千円	
トレーニングルーム	44,519 千円		
屋内プール	7,413 千円	499 千円	
アリーナ	2,786 千円		
会議室	5,882 千円	3,974 千円	
体力測定	1,995 千円		
計	95,506 千円	18,426 千円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	164,294	人件費	39,208
利用料収入	95,506	光熱水費	68,956
雑入	82	修繕費	5,258
		施設管理委託料	127,000
		内部管理費	15,270
		公租公課	2,313
		その他	3,982
合計	259,882	合計	261,987
収支差額	△2,105		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成24年4月～3月実施 有効回答件数 270件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	75.4%	22.8%	0.6%	1.2%
施設の維持管理	82.2%	16.8%	0.5%	0.5%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの臭いが気になる。もう少し工夫してほしい</li> <li>・利用場所の目立つ案内表示がないので迷う</li> <li>・トレーニングルーム内の空気がよどんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ内の清掃回数を増やし、消臭剤を設置し、臭いを抑えるよう対応。</li> <li>・開館当時から設置してある案内表示のほかに、案内板などで場所を明確にすることで対応。</li> <li>・季節に応じて、窓を開けるなどして換気をこまめに行うことにより対応。</li> </ul>

②事故、故障等

特になし

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートや利用者の意見をできるだけ反映し、ハード面、ソフト面の改善等、柔軟性を持った管理運営を行っている。</li> <li>・誰でも参加できる豊富な各種スポーツ教室やレッスンプログラム、ジュニア指導者等を対象としたセミナー開催に取り組み全体利用者が前年に対し8%増した。</li> <li>・大学・病院等と連携した指導や相談会などのスポーツ医科学事業を展開しトップアスリートや指導者の育成を図り競技力の向上に努めている。</li> </ul>
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エントランス風除室内部高所部分の汚れが付きやすい部分については、通常年2回の清掃であるが、8回に増やすなど、施設の美化に努めている。</li> <li>・機器、備品の取り扱いにはスタッフが立ち会いし、事故防止に取り組んでいる。</li> <li>・間接照明をLEDに変更することにより、夜間の省エネルギーに努めるとともに、空調管理を的確に行い省エネルギー対策に貢献している。</li> </ul>

③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている。</li> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上や県民が、よりスポーツに親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている。
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている。
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある。

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

特になし